



CHATEAU LA MISSION HAUT-BRION



Château La Mission Haut-Brion Blanc 2009

シャトーの試飲評価：

1927、28、29、30年にシャトー・ラ・ミッション・オー・ブリオン・ブランの名称で白ワインを生産後、当時の所有者であったウォルトナー家はクロ・ラヴィル葡萄園を手に入れ、それ以降ラ・ミッションが造る白ワインをシャトー・ラヴィル・オー・ブリオンと命名した。

しかしやはりラ・ミッションで造られる白ワインがシャトー・ラ・ミッション・オー・ブリオン・ブランと称することは至極当然のことである。

という訳で、2009年ヴィン

テージよりそのようになった。香りはミネラルのニュアンスを持ち濃縮感がある。ワイン

は構造も大きくボリュームと粘性があるが、後味で感じる爽やかな酸がばねとなりとても

長い余韻をもたらし、バランスが良い。

この2009年は2007年より豊満、1989年より瑞々し

い。この2ヴィンテージの良い点を具え、完璧なバランスに近い。

気象条件

気温総計：3 455 °C

降水量：388 mm

ジロンド県総生産量：574万ヘクトリットル

最高気温が30 を上回った日数：22

収穫期間：8月31日 ~ 10月6日

ヴィンテージの評価

本来、ワイン醸造家は慎重な人間である。

しかし今年はこの良く知られた慎重さを忘れ、

皆さんに偉大な誕生を発表しよう。

新しく生まれたものはあまりにも素晴らしく将来有望なので、理性的でいることは難しい。

今からこう断言してしまおう、2009年ヴィンテージ

は傑出しており、将来的に伝説のヴィンテージ1929, 1947, 1949, 1959, 1961, 1982, 1989,

1990, 2000, 2005年の仲間に入ることは間違いないと。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon